

KOYODO

HOME

寿楽

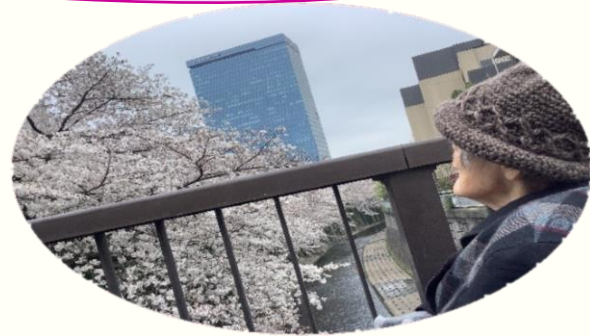
小淀
ホーム

令和6年4月号

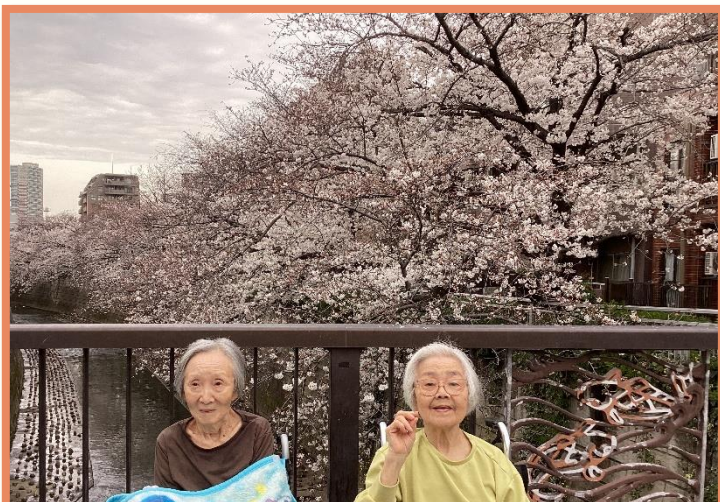
JYURAKU

Since 1996

🌸 神田川にお花見に行ってきました 🌸



今年はお彼岸を過ぎても気温の低い日や雨の日が続き、例年に比べ桜の開花が遅れました。4月に入ってやっと神田川沿いのお花見に行くことができました♪
普段なかなか外出が出来ない方々も、笑顔で桜を鑑賞し「こんな綺麗なのは初めて」「満開ね」「やっぱり桜はいいわね」など感想を話されていました。



職員紹介

小淀ホームに異動・新規採用となった職員を紹介します。

【4月入職職員】

・特養 ケアワーカー 丸川：4月より小淀ホームに入職しました。介護の仕事を通してご利用者様、そして施設に貢献していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

・特養 理学療法士 齊藤：4月から小淀ホームに勤務しております。中野生まれの中野育ちです。この度、大好きで大切な中野という土地で皆様と過ごせることをとてもうれしく思っています。微力ながらリハビリテーションの専門職として、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様のお力になれるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



【令和5年10月から3月までの異動・入職職員】

・特養 ケアワーカー 木村：昨年11月から小淀ホームで働いています。木村と申します。以前はヘルパーステーション中野で在宅介護をしていました。特養で働くのは約10年ぶりになります。利用者の皆さんが少しでも楽しく日常生活が送れるようにお手伝い出来たらと思います。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。

・特養 看護師 渡邊：昨年10月より小淀ホームで働いています。特養で働くのは久しぶりで、前回働いていた時は介護保険制度が始まる前でした。利用される方達やご家族が安心して生活できる環境を作ることができるようお手伝いしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

夢の実現 チョコフォンデュを食べよう♪



3/4（月）にご利用者の「甘いものが食べたい！」という希望を叶えるため、夢の実現として『チョコフォンデュ』を開催しました。

ソースはチョコレートと容器がセットになっているものを用意しましたが、苺・キウイフルーツなどの果物、パンは職員がカットし、ひとつひとつ竹串に刺して準備をしました。

それぞれ好きな食材を選び、たっぷりチョコを付けて召し上がっていただきました。

一番人気はパンで「あま〜い♪」「美味しい」と皆さん大変喜ばれていました。



ありがとう 日産キャラバン



「春は出会いと別れの季節」と言いますが・・・

出会いと別れは、人だけではありません。

この度、小淀ホーム開所当初から沢山のご利用者・家族・職員の想いを乗せて運行してきたホーム送迎車「日産キャラバン」が、27年間の職務を終えて小淀ホームから卒業いたします(寂)。昼夜を問わない受診援助の際にも、そしてご利用者が楽しい気持ちで一杯の外出支援の際にも。特に外出時のご利用者の笑顔満車状態(笑)は、忘れることはありません！3月からは、新たな送迎車両の「トヨタノア」が運行開始しています。

先輩車両の想いも受け継ぎ、「安全運行」「安全乗車サービス」で今日も出発です♪

thank you for all the memories(たくさんの思い出をありがとう)

キャラバンと同期の施設長菅野より感謝の意を込めて♪

デイサービス 活動紹介

屋上で外気浴♪



おやつづくり



R5年度最後のおやつづくりでは、『桜餅』を作りました。

ホットプレートで皮を焼き、(特大) 餡を入れ、桜の葉で包み出来上がりです。

食べ応えたっぷりの桜餅で春を感じていただけたのではないのでしょうか。



アロマハンドマッサージ

アロマセラピストのボランティアの方がハンドマッサージに来てくださいました。アロマの香に包まれながら施術に会話も弾み、笑顔がいっぱいのゆったりとした時間を楽しまれました。



看護師アロマセラピストをしております矢田です。

アロマを使ったハンドマッサージはその香りと優しく触れることで心地よさを感じていただくことを目的としています。また、皮膚をなでさることにより手指の血流改善や皮膚の保湿効果も期待できます。今後もご利用者様に喜んでいただけますと幸いです。

引き続きよろしくお願いたします。





令和6年度 事業計画



今年度は以下の事業計画に則り、実施していきます。

小淀ホームは、「スマイル小淀！」のスローガンを掲げ、利用者・職員・地域がいきいきとできる施設運営を行い、安心・安全を第一に質の高いチームケアを提供し、認知症になっても安心して暮らし続けられる地域の拠点となる多機能施設になります。



1. 働きやすい職場環境の醸成

ICT機器の更なる推進から、生産性の向上と業務の効率化を図ります。また、職員休憩室の増設の計画も進めます。

2. サービスの質の向上

認知症ケア・高齢者ケアの専門職として、個々のスキルアップを図るとともに、チーム力を向上させて利用者に寄り添ったケアの質の向上を目指します。

3. 施設整備計画

老朽化したトイレ等の改修工事や介護ベッド等の介護機器、厨房機器の更新から、安心・安全なサービスの提供に繋がります。

